



## 【 ローズマリー 】

「パセリ セージ ローズマリー and タイム」、今年来日したイギリスのソプラノ歌手、サラ・ブライトマン(Sarah Brightman)は、あるテレビ番組でこのフレーズを繰り返し熱唱していました。悪霊を追い払うための言葉だったようです。これら4つの名前は西洋料理によく使われるハーブです。

三番目のハーブ、ローズマリーは最新のDNAを用いた研究で、ローズマリーは2番目のセージと同じ「サルビアの仲間」であることが明らかにされました。ローズマリーは丈夫で育てやすい低木で、年間を通して濃緑色の細長い葉、スキッとした香りが特徴のハーブです。淡いブルーまたは濃いブルー、ピンク、白色の花を咲かせる品種があります。庭に1株植えてみると、料理、室内やトイレの芳香剤・消臭剤を兼ねたドライフラワーやリースなどに、いつでも利用できて重宝します。香りにはリラックス効果があるとされています。

ローズマリーは品種を確認して苗を購入しましょう。品種によって育ち方が違って、まっすぐ上に向かって伸びる「立性の品種」、地面を這うように育つ「ほふく性の品種」、中間的な性質を持つ「半ほふく性の品種」があります。それぞれの特性を活かして品種を選ぶことで、庭植え、グランドカバー、コンテナ栽培、ハンギング仕立てなどに使えます。

ローズマリーは乾いたやせた土地に育つとても丈夫な植物なので、肥料はほぼ必要ありません。ただし、日陰、風通しの悪い環境や水はけの悪い場所での栽培には向きません。枝が混み合ってきた場合は、適度に剪定して風通しを良くします。葉がない枝の部分で切ると、そこから新芽が出なくなる可能性がありますので注意が必要です。



左：ほふく性品種 ‘ロックウッドフォレスト’  
中：半ほふく性品種 ‘モーツアルトブルー’  
右：立性品種 ‘ロゼア’



ローズマリーが薫るチキンロースト



(写真・文：植村修二相談員)



ローズマリーのリース

## 12月の花とみどりの講習会

### 【エリカを使った春の寄せ植え】

日時：12月13日(土) 10時～12時

場所：花とみどりの相談所

講師：同所相談員 奥井 里実

定員：24人 費用：1,600円

申込：12月6日(土) 9時15分～ 電話可

内容：エリカと春の草花を使った寄せ植えづくり



### 【お正月を祝う盆景を作ろう】

日時：12月20日(土) 10時～12時

場所：花とみどりの相談所

講師：彌重 定さん(全日本小品盆栽協会副理事長)

定員：24人 費用：2,800円

申込：12月13日(土) 9時15分～ 電話可

内容：松や季節の草花などを使った盆景づくり



写真はイメージです

## リース展

花とみどりの相談所では、11月19日(水)から12月13日(土)まで「リース展」を開催しています。

日ごろから、当所を中心として、みどりのボランティア活動に取り組まれている「豊中緑化リーダー会」の皆さんにより制作された作品を展示しています。

個性豊かな、色とりどりの作品を展示していますので、ぜひ一度お立ち寄りください。



※昨年の開催状況

### 花とみどりの相談

相談時間は、**火曜日・木曜日**の午後1時から4時30分までです。

電話による相談も行っています。

《12月の休所日》 毎週の日曜・月曜日です。

※年末年始(12/28～1/5)は、休所します

お気軽にどうぞ!



豊中市 花とみどりの相談所

〒561-0804 豊中市曽根南町1丁目4番1号(豊島公園内) 阪急宝塚線 曽根駅南 約500m

TEL 06-6863-8439

FAX 06-6863-3638